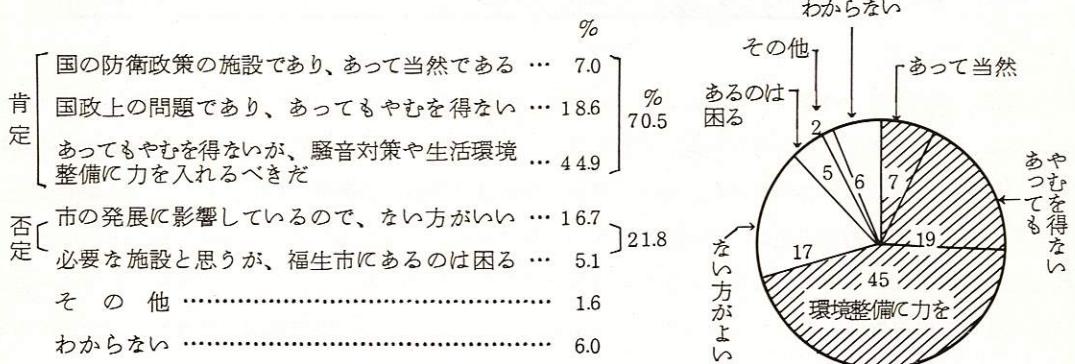


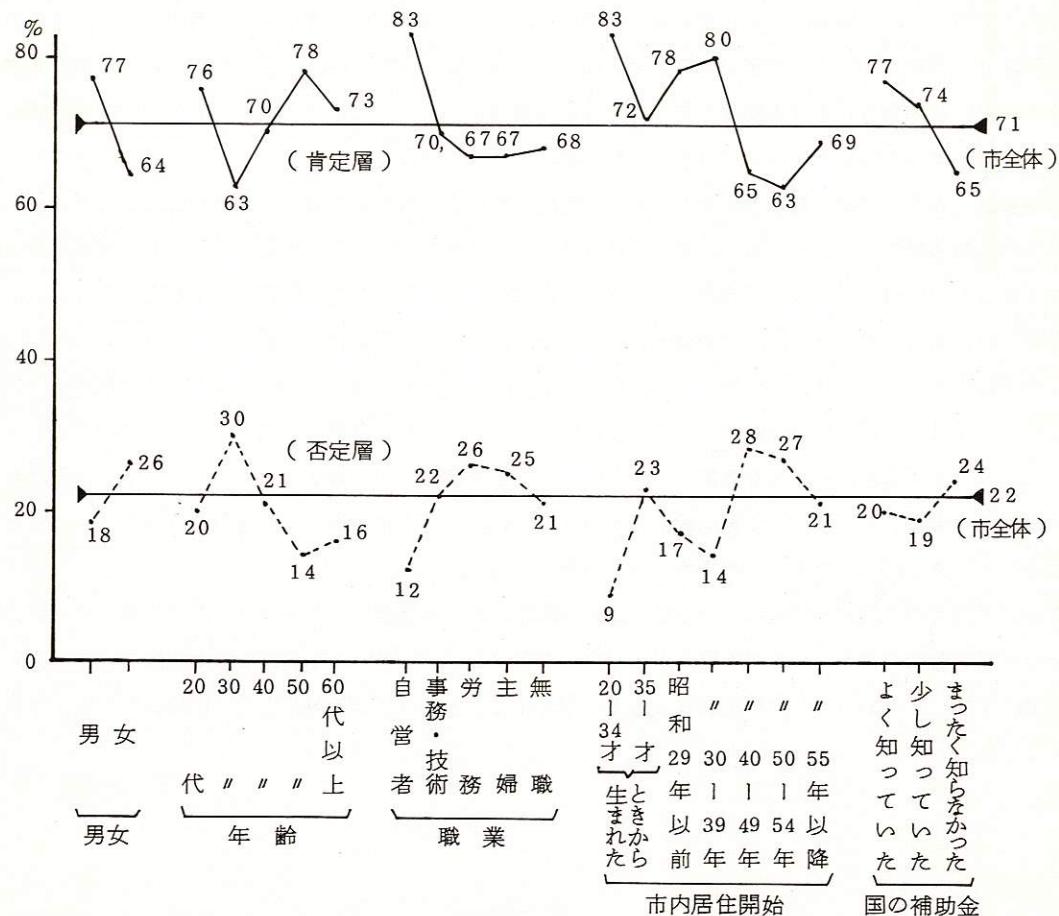
9. 横田基地

9-1. 横田基地の賛否 肯定論7割、否定論2割

27. [リスト22呈示] 次に、横田基地について伺います。次の中で、日ごろあなたが思っていることについて、最も近いものをひとつだけあげてください。

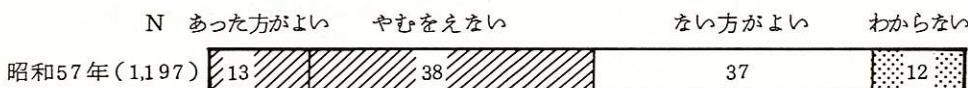


(図9-1)



(参考：横須賀市調査)

米軍の基地があることについて、あった方がよいと思しますか、やむをえないと思しますか、それともない方がよいと思しますか。



横田基地について日ごろ思っていることを、5項目の回答を示し、その中からひとつだけあげて貰った。その結果は、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」に一番多くの支持があり半数近い45%の回答があった。つぎに多かったのは「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」の19%である。積極的肯定論の「国の防衛政策の施設であり、あって当然である」は7%にとどまった。これら三つの回答は、程度の差はあるけれども基地を肯定する立場とみられ、合計71%を占める。一方、否定意見は「市の発展に影響しているのでない方がいい」の17%と「必要な施設と思うが、福生市にあるのは困る」の5%であり、合計22%であった。

昭和57年6月に実施した横須賀市「まちづくり市民アンケート」によると、米軍基地の間に對して、「あった方がよい」13%、「やむをえない」38%、「ない方がよい」37%、「わからない」12%に分れており、肯定論51%が否定論37%を上回っている。質問内容、回答項目がちがうので単純な比較はできないが、横須賀市民よりも福生市民の方が消極的賛成が多いようであり、全体として肯定的な立場が多い。この差は基地の性格や立地条件のちがいを反映したものであろう。

福生市民のどういう層が肯定的かをみると、肯定的なのは自営者および昭和30年代またはそれ以前から住んでいる居住歴の長いひとであり、年齢では50代以上の高年層である。地元生れの20代青年も肯定的立場である(図9-1)。「あって当然」「国政の問題でやむを得ない」の2回答は「やむを得ないが生活環境整備」の回答よりも、肯定感がやや強いとみられるが、この2回答が比較的多かったのは「50代」(40%)や「自営者」(37%)、「昭和30年代転入者」(38%)などである。(表9-1)また、福生市の住み良さについては「非常に住み良い」(51%)と評価するひと、市の将来性(1位)で「まち並みの美しいまち」(33%)や「にぎわいのある商業のまち」(31%)を希望し、「今までよい」(45%)と現状を肯定するひとである。これに対して否定論(「ない方がいい」「福生市にあるのは困る」)がやや多かったのは団地ブロック(36%)であり、市平均(22%)を13%上回った。

なお、「飛行機の騒音」で困っているひとが基地問題に示した態度は(表9-1)、消極的肯定の「騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が市平均(45%)より6%多い51%になった程度であり、大きな変化ではない。したがって、飛行機騒音被害者の増えたことと横田基地の賛否とは、直接的なつながりはなさそうである。

(表9-1) 住み良さ別、将来像別、公害別にみた「横田基地の賛否」

〔住み良さ〕 〔将来像・1位〕

	非常 に 住 み 良 い	まあ 住 み 良 い	普 通	住 み く い	商 業 的	人 間 的	住 宅 の ま れ あ い	住 宅 環 境	整 備	公 害 の な い ま ち	ま ち 並 み	今 ま ま
--	-----------------------------	------------------------	--------	------------------	-------------	-------------	---------------------------------	------------------	--------	---------------------------------	------------------	-------------

N	(61)	(395)	(279)	(62)	(81)	(152)	(218)	(86)	(111)	(33)	(43)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

市の発展に影響しているので、ない方がいい …	10	15	19	23	19	12	20	21	16	18	5
必要な施設と思うが、福生市にあるのは困る …	7	5	6	5	4	8	3	5	7	3	12
その 他	—	2	3	—	—	2	1	—	4	6	2
わからぬい	7	7	6	2	5	7	6	2	5	—	16

〔公害〕

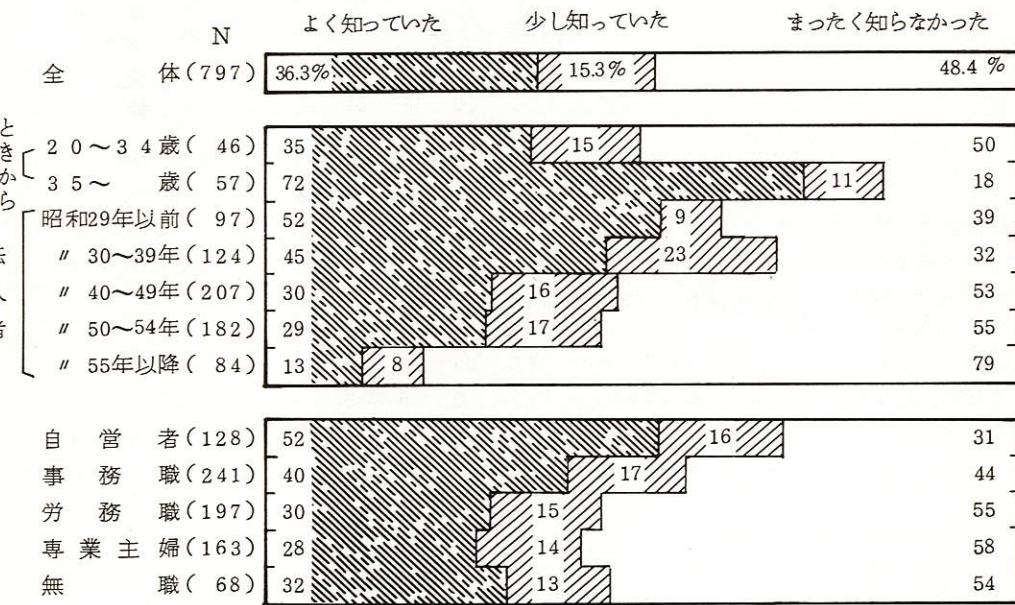
自 動 車	飛 行 機	騒 音	團 地 ロ ック
-------------	-------------	--------	-------------------

N	(179)	(366)	(130)
%	%	%	

国政上の問題であり、あってもやむを得ない …	15	17	12
あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境 整備に力を入れるべきだ	44	51	38
市の発展に影響しているので、ない方がいい …	19	18	30
必要な施設と思うが、福生市にあるのは困る …	6	4	6
その 他	1	2	2
わからぬい	6	4	3

9-2. 基地関係の補助金 …… 「知っていた」 52%

28. 横田基地があることによって、国から補助金などを受けて、市民会館や図書館などを造りましたが、そのことは知っていましたか、それとも知らなかったですか。



横田基地があることによって、国から補助金を受けていることについては「よく知っていた」 36.3%、「少し知っていた」 15.3%合わせて 52% である。周知率は居住歴と深い関係があり、居住歴が長くなるにつれて次第に増えており、とくに 35 歳以上の地元出生者では 83% の高率となっている。職業では自営者(68%)のみが高い。周知率と基地の賛否との関係(図9-1)では、知っているひとは知らないひとよりも肯定的であり、関係がみとめられる。